

# ステロイドの副作用

---

# ステロイドの副作用の考え方

---

- 少量・短期間投与→それほど心配ないとされています。
- 大量・長期間投与→副作用に注意！！！！
  
- ✓ あらかじめ予想される副作用を知り対策を立てておくことで、副作用の予防・出現時は早く適切に対処することが出来ます。
- ✓ そのため、薬の性質を十分に理解して服用することが肝心です。

# 副作用の一部

---

(以下の様なことが起こる可能性があります)

- 風邪を引きやすくなる
- 血糖が上昇する
- 胃が荒れる
- 骨が弱くなる
- 血圧が上がる
- 眠れなくなる

など様々あるが、これらは予め予防したり、血液検査などで早期発見し、対応していきます

# 副作用の一部

---

- ムーンフェイス
- 多毛多汗
- 皮下出血
- ニキビ

などの副作用は、ステロイドを減量すると解消します

ステロイドの効力を高め、かつ副作用を最小限にするために、薬剤の種類や投与方法、用量などを十分に考慮することが大切である。

# ステロイド離脱症候群

## 原因

ステロイドを服用している状態から急激なステロイド投与量の減量や中止により、体が驚いてしまう事で起こる

## 症状

倦怠感、血圧低下、発熱、頭痛、嘔気、関節痛、好酸球増多、低Na血症、高K血症、低血糖などが起こる重大な副作用です

必ず勝手に減量したり  
中止をしないで！！

# まとめ

---

- ✓ステロイドは、良く効く薬ですが副作用が多いのは事実です
- ✓副作用の中には、中止や減量することで無くなるものがあります。
- ✓ステロイドの効力を高め、かつ副作用を最小限にするために、薬剤の種類や投与方法、用量などを十分に考慮することが大切です

必ず勝手に減量したり  
中止をしないで！！